

目標に準拠した評価（指導と評価の一体化）

第3年 学校設定科目 工芸実践 「陶芸」 1 講座（15 名）

府立緑風冠高等学校 指導教諭 角田 慎一

1 題材の目標

粘土練りから途中作品の管理、焼成、清掃までさせることにより、陶芸の基礎技術習得から造形力、感性を高め総合的なマネジメント力を育成する。また、生涯にわたり美術・工芸を愛好し広く芸術文化を尊重する態度を養うとともに、美術・工芸を通して人格を陶冶する。

具体的な目標は以下のとおり。

- ① 自ら学ぶ姿勢を養う。
- ② 制作にまつわる様々なことを知り、マネジメントする。
- ③ 完成度の高い作品を制作することにより自信をつけさせる。
- ④ 自分の作品に責任を持つ。
- ⑤ 他人の作品を尊重し、相互に高めあう。
- ⑥ 共同で準備、片付け作業、展示作業を行うことにより他人と協力する姿勢を養う。

2 題材の評価規準

関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
- 準備や片付け、粘土や制作途中の作品管理を自主的に行っている。 - 試行錯誤を繰り返しながら粘り強く制作に取り組んでいる。	作品のイメージを具現化するために技法を選択し、練習しながら創造的な表現の構想を練っている。	粘土の特質や陶芸の技法を学び、それらを自分がイメージする作品につなげるべく表現を工夫している。	自他の作品を展示し、鑑賞することで、陶芸のよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫などを感じ取り、作品への理解を深めている。

3 指導と評価の計画

総時間数 42 時間（2 時間×21 回）

学習のねらい、学習活動 ※「●」は、学習のねらい 「・」は、学習活動	学習活動に即した評価規準				評価方法、留意点等
	関	発	創	鑑	
1. オリエンテーション（1 時間） ●授業の進め方、題材の目標、評価の基準を理解する。 ・講義を聞き理解する。 2. 粘土の練り方を学ぶ（6 ～時間） ●荒練、菊練を習得する。 ・練りの重要性を理解し、粘り強く取り組み組む。 ・自分の粘土を管理する。	関①		創①		〈関心・意欲・態度〉 関① 関② ・実際に練るのを見せながら全体に説明し、個々の作業を見て注意、アドバイスを与え意欲を高める。 ・自分の制作について準備から片付けまでを覚えさせ、自主的に活動できるよう指導する。 ・意欲をもって自主的に制作活動をしているか見取る。【練習の様子】

3. 技法を選択し学ぶ。(10～時間) ●選択した技法の基本を習得する。 ・準備物、道具類の使い方、片付け方を覚える。 ・繰り返し練習し、基本技術を身につける。 ・たたき技法 ・ろくろ技法 ・くりぬき技法 ・練りこみ技法 ・てびねり技法	関②	発①	創②	〈創造的な技能〉 創① 創② ・実技テストには何度でもチャンスを与え、習得への意欲を高める。 ・どういうものを創りたいのか個々に相談しながら技法を選択させる。 ・個々の選択した技法について注意、アドバイスを与える。 ・菊練りの実技テストで習熟度を評価する。 ・各技法についての習熟度を見る。 【実技テスト・観察】
4. 構想を練る。(8～時間) ●技法と相談しながら構想を練る。 ・技法を生かした形や色を練習しながら試行錯誤を重ね、構想を練る。	関③	発②	創③	〈発想や構想の能力〉 発① 発② 発③ 発④ ・自分の構想に作品を近づけるべく技法を工夫する場合、技法の試行錯誤から構想が生まれ育つ場合がある。どちらも個々にあわせて指導し、制作途中で見取り、評価する。【アイデアスケッチ、途中の作品】
5. 本制作(14～時間) ●構想を基に自分の選択した技法に合う表現方法を工夫する。 ・構想したことを基に技法に応じた材料や用具を吟味して使い、制作をする。 ・途中作品の湿度管理をする。 ●乾燥～本焼き ・乾燥 ・素焼き ・絵付け ・施釉 ・本焼き	関④	発③	創④	〈関心・意欲・態度〉 関③ 関④ ・表現の目的や意図に応じて、材料や用具の特性や効果を生かそうとしたり、より効果的な表現方法を工夫しながら主題を追求して表現しようとしているかを見取る。【観察】 〈創造的な技能〉 創③ ・本制作段階を通じて表現の目的や意図に応じて、材料、技法などを工夫して、表現しているかどうかを見取る。技術力が足りない生徒には指導を行い向上を促すが、技法の変更や構想段階に戻ることを考えさせることもある。【制作途中の作品】 〈関心・意欲・態度〉 関⑤ ・完成に向けて最後まで粘り強く制作に取り組む様子を見取る。【制作の様子】 〈創造的な技能〉 創④ 創⑤ ・材料、用具を使いこなして創造的な表現ができているか。(絵付けを希望する生徒にはデザイン面での

4 評価の総括の具体

観点	関心・意欲・態度							発送や構想の能力				
名前	評価規準						評価	評価規準				評価
	①	②	③	④	⑤	⑥		①	②	③	④	
あ												
い												
う												
..												
..												

観点		創造的な技能					鑑賞の能力			題材 総合評価
名前	評価規準					評価	評価規準		評価	
	①	②	③	④	⑤		①	②		
あ										
い										
う										
..										
..										

